

### 第3学年1組 外国語活動学習指導案

指導者 中村 公香

#### 1 単元名 What do you like? (C-L Time)

#### 2 単元観

- 本単元は、何が好きかを尋ねたり答えたりする活動を通して、それらの表現に慣れ親しむとともに、相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることが主なねらいである。児童はこれまでに、あいさつや簡単な自己紹介の仕方、数を表す表現等を学習し、それらの表現に慣れ親しみ、主体的にコミュニケーションを図ろうとする力を身に付けている。その上で、相手や自分のことに関して尋ねたり答えたりする表現について学習し、相手に伝わるように工夫しながらやり取りを行う力を身に付けることは、コミュニケーションを図る素地となる資質、能力を育成する上で大変意義がある。また、本単元で学習した内容は、第4学年のお気に入りの場所を紹介する学習につながる。また、高学年で学習する外国語科「その場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うこと」とつながるため、尋ねたり答えたりする体験を通して達成感を味わわせることは、大変重要である。

#### ○ 学習内容の系統性

過去	第3学年「I like blue.」(文部科学省)
現在	⇒本単元「What do you like?」(文部科学省)
未来	⇒第4学年「This is my favorite place.」(文部科学省)

#### 3 単元の目標

- 身の回りの物の言い方や、何が好きか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむことができる。(知識及び技能)
- 身の回りの物の言い方から、日本語と英語の音声の違いに気付くことができる。(思考力、判断力、表現力等)
- 自分や相手が好きな物について、相手に伝わるように工夫して、積極的に尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。(学びに向かう力、人間性等)

#### 4 単元指導計画 (全5時間)

時	○主な学習活動 (内容) 【●本時】	◇主な評価規準
1	○身の回りにある物や、好きな物の尋ね方を知る。	◇日本語と英語の音声の違いに気付いている。 【思・判・表】
2	○何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。	◇何が好きかを尋ねたり答えたりしている。 【知・技】
4	○相手に伝わるように工夫して何が好きかを尋ねたり答えたりする。	◇友だちに伝わるように工夫しながら、好きな物を尋ねたり答えたりしている。【学びに向かう力】
5	●相手に伝わるように工夫しながら自己紹介をする。(CL-time)	◇相手に伝わるように工夫しながら積極的にやり取りをしている。【学びに向かう力】

#### 5 本時 令和4年11月4日(金) 5校時 於：ランチルーム

##### (1) 主眼

- 自分や相手の事柄について、お互いに自分が好きなものを紹介し合う活動を通して、相手に伝わるように、工夫しながら尋ねたり答えたりすることができる。

##### (2) 展開

段階	学習活動・内容	○指導上の留意点 ◇評価規準 (方法)	配時
導入 【つかむ・見通す】	1 前時を振り返り、本時学習のめあてを確認する。	「つかむ」段階 ○小学生が中学生を手本にしたいと思えるように、中学生が前時の学習のやりとりをデモンストレーションする場を設定する。	3
	2 教師のデモンストレーションを見て、見通しを持つ。	「見通す」段階 ○小学生、中学生に本時のゴールイメージを持たせるために、教師が役割分担をしてデモンストレーションをする。 ○相手に伝わるような工夫 (アイコンタクト、グッドボイス、リアクション) の大切さを確認する。	2

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">展開【ひとり学び・学び合ひ】</p>	<p>めあて 相手に伝わるようにくふうしながら、自分の好きなものをしょうかいしよう。</p>		
	<p>3 中学生とやりとりをしながら名刺を作る。</p> <p><b>【自己紹介の流れ】</b>  A: Hello. What's your name?  B: My name is Yurie. (名前)  Y U R I E, Yurie. (つづり)  A: OK, Yurie.  What color do you like? (好きな色)  B: I like red.  A: Oh, red. It's nice color.  What animals do you like? (好きな動物)  B: I like dogs.  A: Oh, really? I like dogs too! / Me too!  B: See you.  A: See you.</p> <p><b>【小学生用の名刺カード】</b></p> <p>My name is _____  I like _____.  I like   See you !</p>	<p><b>「一人学び」の段階</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○名刺カード作成の際、1枚目を中学生に作成してもらうことで、小学生が名刺を作る手順や自分の名前のつづりを確認できるようにする。</li> <li>○2枚目以降、小学生が自分で記入する際、名前のつづりをゆっくり言いながら書かせるよう中学生に指示する。</li> <li>○名前のつづりを中学生に伝える時は、相手に分かりやすくはっきり、ゆっくり伝えるように小学生に確認する。</li> <li>○小学生用の名刺カードは、好きな色は色鉛筆で塗らせ、好きな動物はイラストから選択できるように作成しておく。</li> <li>○デモンストレーションをしながら名刺カードを作成することで、名刺交換時のやり取りが何度も繰り返し練習できるようにする。</li> <li>○名刺カードの記入が難しい児童のフォローをする。</li> </ul>	<p>1 2</p>
	<p>4 中学生と一緒に自己紹介と名刺交換の練習をする。</p> <p>5 中学生と自己紹介をし合いながら、名刺を交換する。</p>	<p><b>「学び合い」の段階</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○繰り返し練習をさせ、小学生の良いところを随時中学生から賞賛してもらうことで、自信をもってやり取りができるようにする。</li> <li>○中学生が座席を移動し、自己紹介の相手が交代できるようにする。</li> <li>○できるだけ多くの自己紹介ができるように自己紹介が苦手な児童のフォローをする。</li> <li>○活動中、アイコンタクト、グッドボイス、リアクションを意識して活動ができている児童を紹介することで、相手に伝わるような工夫の大切さが再確認できるようにする。</li> </ul> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">◇相手に伝わるように工夫しながら、積極的にやり取りをしている。 (行動観察、ワークシート)</p>	<p>8</p> <p>1 5</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">終末【まとめる】</p>	<p>6 活動の振り返りを行う。  (1) 中学生は小学生の自己紹介を評価し、良かった点と改善できる点を発表する。  (2) 小学生の代表者は本時学習の感想を発表する。</p>	<p><b>「まとめる」段階</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○相手に伝わるよう工夫する姿や積極的にコミュニケーションする態度など、小学生のよかったところを中学生に称賛してもらう。</li> </ul>	<p>5</p>
<p>まとめ 表じょうやジェスチャーをくふうすると、相手に伝わりやすい。</p> <p>(3) リフレクションをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中学生から賞賛してもらったことや自分が相手に伝わるよう工夫したことを書かせる。</li> </ul>		